時事新報

博覽會に商賣氣なし

近年西洋諸國にて開設する博覽會は一般に萬國或は內國博覽會と云ひ特別に美術、衛生、農產、水產等の博覽會と云ひ其種類固より多端なれども今他の一方より類別すれば名譽的博覽會と商賣的博覽會の二樣に分つことを得べし商賣的博覽會は今日最も普通なる者にして近くは昨年の佛國大博覽會の如きも亦この部類中に入る可きものなり即ち此博覽會の主意は世界各國の品類を集めて之を一館の下に羅列し自他相參照して技術工藝の優劣を知らしめ夫れ〳〵審判官を置て賞牌を與へ褒狀を贈り其優者を表彰して以て當業者を奬勵するに在ること勿論なれば其中名譽的博覽會の性質なきに非ざれども之に出品する者は其技術の優れるを示して賞牌褒狀を得んとする一片の名譽心あるのみに非ず博覽會に縱覽人の多きを幸ひ其出品に正札を附けて衆の眼前に陳列し廣告を配り效能を述べ其出品を買ふ者あれば一品一物、其場限りの客とせずして永く後來の取引を約し博覽會場を廣告場將た其出張店として營利の志を伸んとする者にして斯かればこそ幾千幾萬金の物品を遼隔の地より持ち來りて博覽會場に列ぶるなれ特に一昨年中英國グラスゴー府に開設したる萬國博覽會の如き出品席料の最少額を凡そ我が十圓と爲し場所を要する陳列品には一立方尺に付き凡そ我が六十六錢內外を課して然も賞牌褒狀等を與へざるの掟なりしが故に出品人の本願は固より名譽に屬す可き筈なく此等の博覽會に至りては純然たる商賣的博覽會と云ふて可ならん然るに近來開設する美術博覽會などの中には眞實斯道の熱心家若くは腕自慢の工藝家等が技術の優劣、意匠の巧拙、凡そ此邊の參照を得んが爲め將た世上一般の人をして筆法刀跡の美惡を見分けて其美術心を養はしめんが爲め美術工藝家の名譽心に訴へて敢て發起する者なきに非ず即ち昨年四月より英國リヴアプール府に開會したる工藝博覽會の如き其一例にして當博覽會の出品には固より其代價を語らず廣告を配らず效能を述べず全く商賣氣を離れて技術家の榮譽一方の爲めに起りたりしが是れ亦一種の博覽會にして世間普通商賣的博覽會のみの盛んなる土地柄にては一風變りて却て面白きこともある可し西洋諸國の博覽會には右の二種類ありとして扨て今度開設したる我が內國勸業博覽會は何れの種類に屬す可きやと云ふに政府は當博覽會の出品に對して夫れ〳〵審查官を置き優劣巧拙を評して賞牌褒狀を與ふるの目論見ありと云へば其有り難きに對して出品を試みたる者もあらん隨て名譽的博覽會の性質なきに非ざれども其出品に正札を附けて會場內に賣買する處より見れば概して商賣的博覽會と稱して可ならん然るに今西洋に行はるゝ彼の商賣的博覽會にては各自出品の云々を新聞紙に廣告するは勿論其出品の現場に於て夫れ〳〵其效能を述べ立て陳列品の傍に意匠を凝らしたる廣告札を吊して人の自から取り去るに任するもあり或は童男童女をして之を通行人に配はらしむるもあり配らるゝが儘其の廣告札を手に持ちて會場一半を巡週する頃には色紙殆んど一抱に滿ちて携帶に不便を生ずる程の次第にして出品廣告の盛んなること此一事を以て知る可し且つ右博覽會場にて出品諸氏の盡力は啻に廣告札のみに止まらず帽子屋は其出品の片隅に陣取りて衆の眼前に帽子製造の手續を示し印刷器械の出品人は會場に蒸氣又は瓦斯機關を据え附けて一時間何萬枚の刷立方を試み色摺器械、折紙器械等を始め縱覽人の求に應じて或は動かし或は止め以て其器械の運轉法を示すもあり絹織毛織の職工は夫れ〳〵機械を陳列して出品同樣の布帛を織り隨て織り隨て賣り又隨て陳列するもあり紙屋は紙をスキ、狀袋屋は袋を作り仕立屋は鐵針を動かして彫刻師は小槌の響を高たさるが故に縱覽人は種々の出品を見るに附けて直段性質等の廣告札を得、又出品人自身の說明講釋を聞き之に加へて其出品の製造方若くは運用方を目擊して其由て來る所をも合點し博覽會場に與賀彼の實物敎育を實行するが爲め縱覽公衆の利益する所は一層增加するのみならず出品の傳來効能を明にして公衆の耳目を引が爲めに出品人自身商賣上の都合より云ふも亦直接の便利を得て自他共益、所謂商賣的博覽會の名も決して空からざるあり然るに今回の上野博覽會場に入りて周圍の景況を一覽すれば出品者は唯その品類を陳列するのみ出品の傍に於て其出來効能を說明する者なきは勿論、廣告札を配布する者さへ見受けざるやうの始末にして自品廣告に鋭敏なる西洋國人をして評せしめなば日本にては何の爲めに博覽會を開きて何の爲に出品するや殆んど解す可らざる程の次第あらん即ち我輩の所望を申せば西陣織に長濱縮緬、桐生足利の織物屋等は會場に織り道具を据え附けて其機巧の工合を示し七寶陶器の職工書師或は金銀蠶甲細工其他夫れ〳〵の出品者は自から會場に座を構へて其非凡なる勞力と其精密なる手練とを內外幾百萬の縱覽人に示し以て其購買心を動かすの工風もがなと思へども其然る能はざるは必ずしも出品人の手落ちのみに非ず其筋の人も博覽會に就ては餘り鄭重に考へ過ぎ妙に四角張りたる處もありたるが爲め今回は我輩の所望に反して會場內に商賣氣の乾燥を致したる者あらん今更是非もなき次第なれども開場以來今日に至るまで未だ多くの日數を經たるにも非ざれば出品諸氏が商賣氣を出して自品廣告の工風を案ずることも今尚未だ晩しと爲さず我輩は今回の博覽會を以て所謂商賣的博覽會の一種と見做すが故に會場を一覽して無際淡泊商賣氣の全く乾燥することと昨今の如くあらざらんことを望んで已まざるなり

雜報

○北垣府知事の意見　淀川の沿岸に當る京都府下久世郡の人民が彼の疏水工事の爲め田園に水害を蒙れりとて頻に騷ぎ立て四百餘名平等院に集會の末陳情委員を撰び府知事に談判を開かんとの議決をなしたる趣既に前日の紙上に見えしが苦情の主點は疏水工事の爲めに下流なる大坂府へ豫防工費を與へたる以上は上流なる吾郡村にも相當の豫防費を與へらるべしと云ふに外ならずして北垣府知事が右に就ての意見なりとて京都の中外電報に記する處を見るに抑も疏水工事の設計を起したるは遠く明治十四年の時に在りて爾來殆んど十年間水利の模樣水害の有無等或は學理に質し或は實地に就き精細なる調査を遂げたる上尙ほ之れを以て足れりとせず大津、三保崎、南郷(以上滋賀縣)橋本、三暢江(以上大坂府下)淀、觀月橋の七ヶ處に量水標を建てゝ水量の增減被害の有無等を觀察せしめ斯くして漸く今日の成功に運びたるなり而して既に過去の十年間に十分の經驗を積み毫も遺憾なきの成蹟を得たる上尙は念にも念を入れて調査したることなれば最早今日に於ては此上手の盛ずべき方法もあり勿論議に豫防工費の名を以て大坂府へ若干金を交付したる一條は萬止むを得ざる情實に迫りて出金したる者にて其次第は我國封建制度の久しき共餘習延て維新以後の今日に及び未だ全く全國一致の美を見ること能はず動もすれば地方人民互に異國視するの弊ありて此間に處する地方官は務めて此風を除き漸次一國親和の道を講ぜざる可らず就中東西兩京及び大坂の如き三都府は互に相提携して商工業の隆盛を期し依て以て一國の經濟を保持すべきの必要あれば京都大坂間の如き特に隣佑の關係ある地方は益々相和睦して其關係を親密ならしめざる可らず然を僅少なる豫防工費の爲に大に大坂府民の感情を害し終には間接直接に種々軋轢の種子を蒔くに至らば獨り兩府の損失に止らずして日本全體の經濟上に不利益を招くの虞れあるのみならず若し當時豫防工費の請求を拒絶するに於ては更に特別の契約を要求され果ては大に疏水工事の水利に關する京都府の權利を束縛され之れが爲めには種々の手數、困難、不便等を生じて無用の冗費を生ずるに至るやも謀る可らず既に內務省に於ては深く是等の利害を察し京都府をして豫防工費を交附せしむるに至りたるものなり然れば今久世郡人民が余(知事自身を指す)を目して大坂府民に親切にして京都府民を顧みざるものありと云ふが如きとは固より謂れなき云ひ分あり又久世郡人民の如きは京都市民に對して一家內に等しき關係あるものにて謂はゞ內輪同士の間柄なれば斯の如き隣地方に對する出來事の上には務めて一層の辛抱を爲し成るべく不便を忍びても共に力を合はせて內外の親和を保持すべきものあるに之れに反して大坂府へ金を與へたる廉を口實として豫防工費を請求するが如きは少しく物の順序關係を誤解したるにはあらざるか勿論久世郡人民にして別に變りたる考案あらば再應斯々の方法にて調査し呉れよと請求することもあれば或は之れに應じて成るべく安心を與ふる事あらんも心得なり昨今警察官の報告又は新聞紙の報ずる處によれば久世郡人民の擧動は容易ならざる勢ひあれども今は彼れ等に於て自ら撰出する委員の處置にさへ疑團を懷く程なればなか〳〵行政官の說明に服することは六ヶ敷からん語り其勢ひ訴願若は訴訟と稱して騷ぎ立るに至るやも知る可らざれども斯る無謀の擧の爲めに夥多の費用を徒消する事なからんことを望む云々とあり

○神戸市長の辭表に就て　神戸市長鳴瀧幸恭氏が去る十日を以て左の辭表を神田同市會議長に差出せしより去る廿一日同市會は相談會を開きしが議決の要旨は曩に市會が市長の給額を減じたるは敢て現市長鳴瀧氏に就て彼是輕重をなさんとの意にあらずして全く市費の節減と他市の比較上より左る議決をなすに至りしものなれば能く其邊の趣旨を說明して辭職を思ひ留まる樣同氏に勸告せんと云ふに在りしと云ふ

辭表

不肖幸恭客年市制施行の始に方り叨りに推薦の榮を荷ひ本市長就任の裁可を忝くせり爾來孜々其任務を全くせんことを努むと雖も素より其器にあらず竟に本月八日市會に於て市長給料を減額せられたり今にして依然其職にあるときは一身上の榮譽は姑らく措て問はずとするも自然本市の體面を傷つくるの虞あるを以て茲に謹で辭表を呈す敢て任期間進退を擅まゝにせんとには非ず實に止むを得ざるに出るものあり右事情御洞察宜しく御取計らひ下されたく候也

明治廿三年四月十日　神戸市長鳴瀧幸恭

市會議長神田兵右衛門殿

○中嶋信行氏　橫濱太田
川縣第二區(橘樹久良岐郡
を承諾したるを以て兩郡
樋郡稲三氏其他十餘名の
懇親會を程ヶ谷驛なる桑
云ふ

○獸醫家勝沼富造氏　昨
るや否や貧窮病院の爲めに
に渡りし勝沼富造氏は先
を巡廻せんとて凡そ三ケ
闘ふべき事多く到底數個
屆かざるを以て來春まで
縣三案の人にして同地
の上は身を斎馬の業に委

○露國大學生の騷擾　本
ントペーターズバルグ大
黨して事を謀りたりと認
せられたりとよりて前右大
伯に向ひ入學金を減少す
する事、男女學生を同等
れども伯は之を拒絶して
目集會して文部省に迫か
げ百七十五人を捕引した
び山林學校、醫學校の生
引せられモスコー府より
しが在大學生の內四十二
は輕罪に處せられ其他
又四月四日倫敦發の報
グ大學の生徒は同府の警
し之を蹴倒したり右學生
擊したりと公言し帝に對
めに相合して皇帝を殺
怒り一箇年間據て同窓
示せり然しながら其
ば學生は一年間も歸省
あらんと要ふる者あるよ

○館生町貧民蜂起の後聞
賑城郡館生町の貧民が何
本紙に記し置しが其後段
にして館生町大字小泊の
り一時に蜂起し劍銃を
ふるは其夜の午前一時頃
に加入して四百名近く
至らざるなく家財若しく
たるも同勢皆一物一品を
を立て來りし由斯て小泊
るや否や縛に就きて爰に
り警吏の兩村に出張せ
り餘儀なく共歸を待
取押へて其購に引致し

○橫濱水道局の經費　其
豐六十五圓三十二錢六厘
十三圓六十八錢七厘なん
四圓六十一錢又廿二年度
備にて是を呈して局員の
ゆる同局の經費は一個
あれど已に市に引續き
とし水道稅より生ずる利